

アルコール抽出からミセル化へ：プロポリスの進化と科学

創業1985年、日本プロポリス株式会社の挑戦



日本プロポリス株式会社

プロポリスの進化：アルコール抽出から革新的な「ミセル化」へ



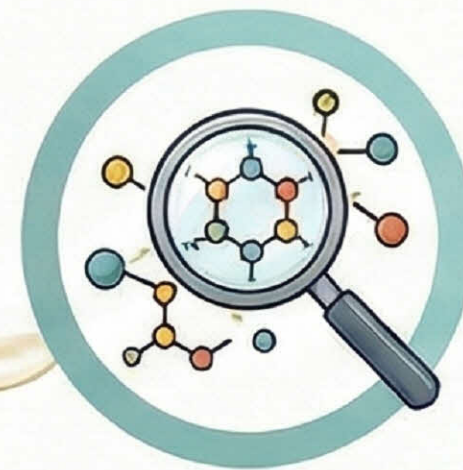
1985年：アルコール抽出からのスタート

当初は世界標準の80%以上という高温アルコール抽出を採用していました。



1989年：革新的な「ミセル化」の誕生

「誰もが安心して飲めるものを」という思いから、アルコールフリーの抽出法を開発。



大学との共同研究で100種以上の成分を確認

富山大学との研究により、独自の成分指標と厳格なチェック体制を確立しました。

ミセル化抽出「エスタプロント」のメリット



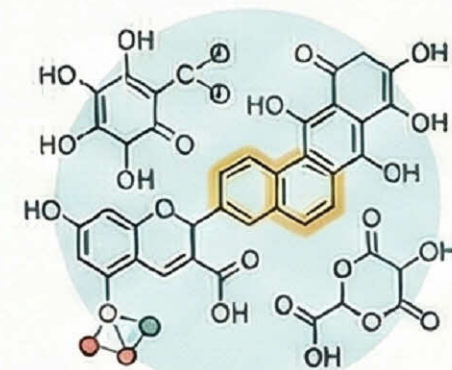
アルコール0%でお子様でも安心

希釈不要でそのまま飲めるほどまろやかで、場所を選ばず摂取可能です。



コップに「ヤニ」がつかない

水に溶けやすいため、従来の抽出法で悩みだったベタつく蠟分（ワックス）が残りません。



水溶性ポリフェノールも豊富に含有

アルコールでは抽出されにくい「カフェオイルキナ酸類」も効率よく抽出。

従来のアルコール抽出とミセル化抽出の具体的な違いを比較する。

アルコール抽出（プロント）



アルコール度数：80%以上（要希釈）



特徴的な成分：蠟分（ワックス）を含む



飲用のしやすさ：刺激が強くピリピリする

ミセル化抽出（エスタプロント）



アルコール度数：1%未満（そのままOK）



特徴的な成分：カフェオイルキナ酸類（ポリフェノール）



飲用のしやすさ：まろやかでジュースにも混ぜやすい

私たちは、「プロポリス」だけを見つめてきました。

1985年の創業以来、私たちの歴史はプロポリスと共にあります。

「どんな方も安心して飲めるものを」。
その想いだけで開発を続けてきました。
小宇宙のような要素を持つこの素材と共に歩んだ歴史は、日本におけるプロポリスの歴史そのものです。

「日本プロポリス 品質管理室」



世界標準だった 「アルコール抽出法」

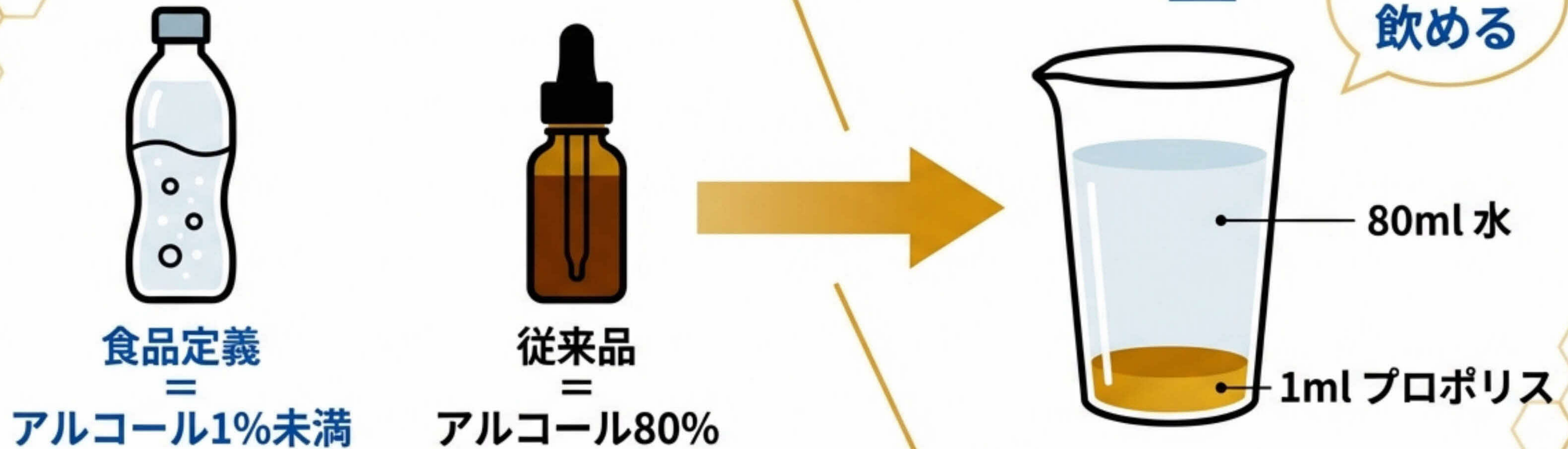
当初、私たちが手がけたのも、
そして世界各国が採用していたのも
「アルコール抽出」でした。
方法は単純で、アルコールに
原料を入れて抽出します。



アルコール度数
80%以上

なぜアルコールなのか？
それは、水に溶けないワックス
分（蠟分）やプロポリス特有の
成分を溶かし出すためです。
そのために必要なアルコール度
数は「80%以上」にもなります。

「食品」か「お酒」か。80%の壁。



そのまま飲むことは、お酒に強い人以外は不可能です。
食品として扱うには、大量の水やジュースで希釈する必要がありました。

「子供もお年寄りも、安心して飲めるものを」

1989年（平成元年）

- ✕ アルコールが苦手で飲めない
- ✕ コップに付くヤニ（樹脂）が落ちない
- ✕ 刺激が強すぎる

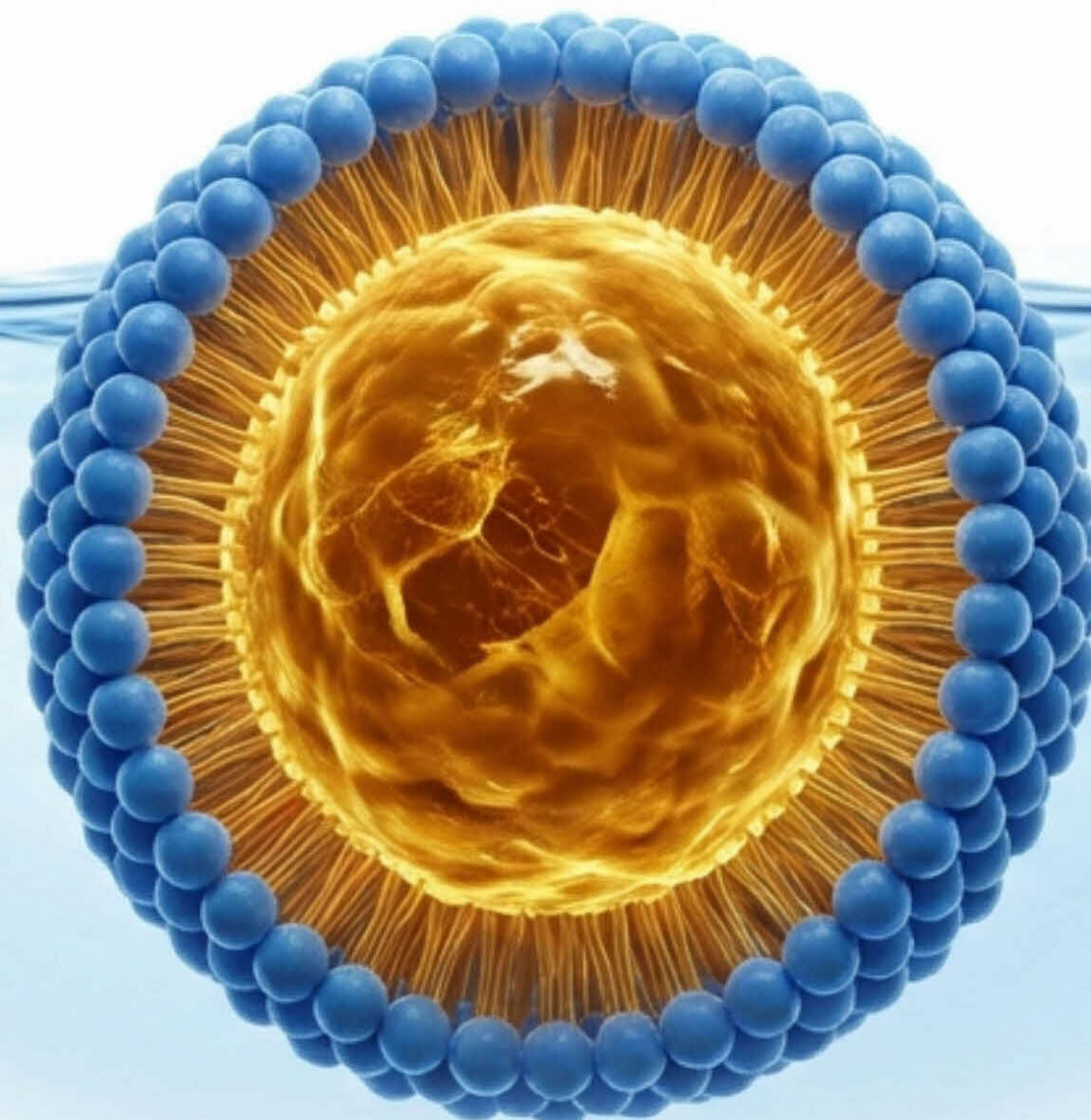
アルコールを使わない
プロポリスは作れないか？

その問いから、新しい
挑戦が始まりました。

アルコールフリーの実現。ミセル化抽出「エスタプロント」誕生

アルコールを一切使わない、画期的な抽出法「ミセル化」。

水に溶ける外層が、
プロポリス成分を包み込む



これにより、食品としての安全性を保ちながら、プロポリスの有用成分を効率的に摂取することが可能になりました。

劇的に変わった「飲みやすさ」

アルコール抽出 (Pronto)



- 味: ピリピリと刺激的
- 使い勝手: コップにヤニが付着して汚れる
- 対象: お酒に強い人

ミセル化抽出 (Estapronto)



- 味: マイルドで美味しい
- 使い勝手: 水やジュースに綺麗に混ざる
- 対象: 子供からお年寄りまで

愛用者さえも変えた「味」と「利便性」

プロポリス特有の「ピリピリ感」を好む古くからの愛用者（プロント派）もいました。
しかし、結果として多くの方が「エスタプロント」へ切り替えました。

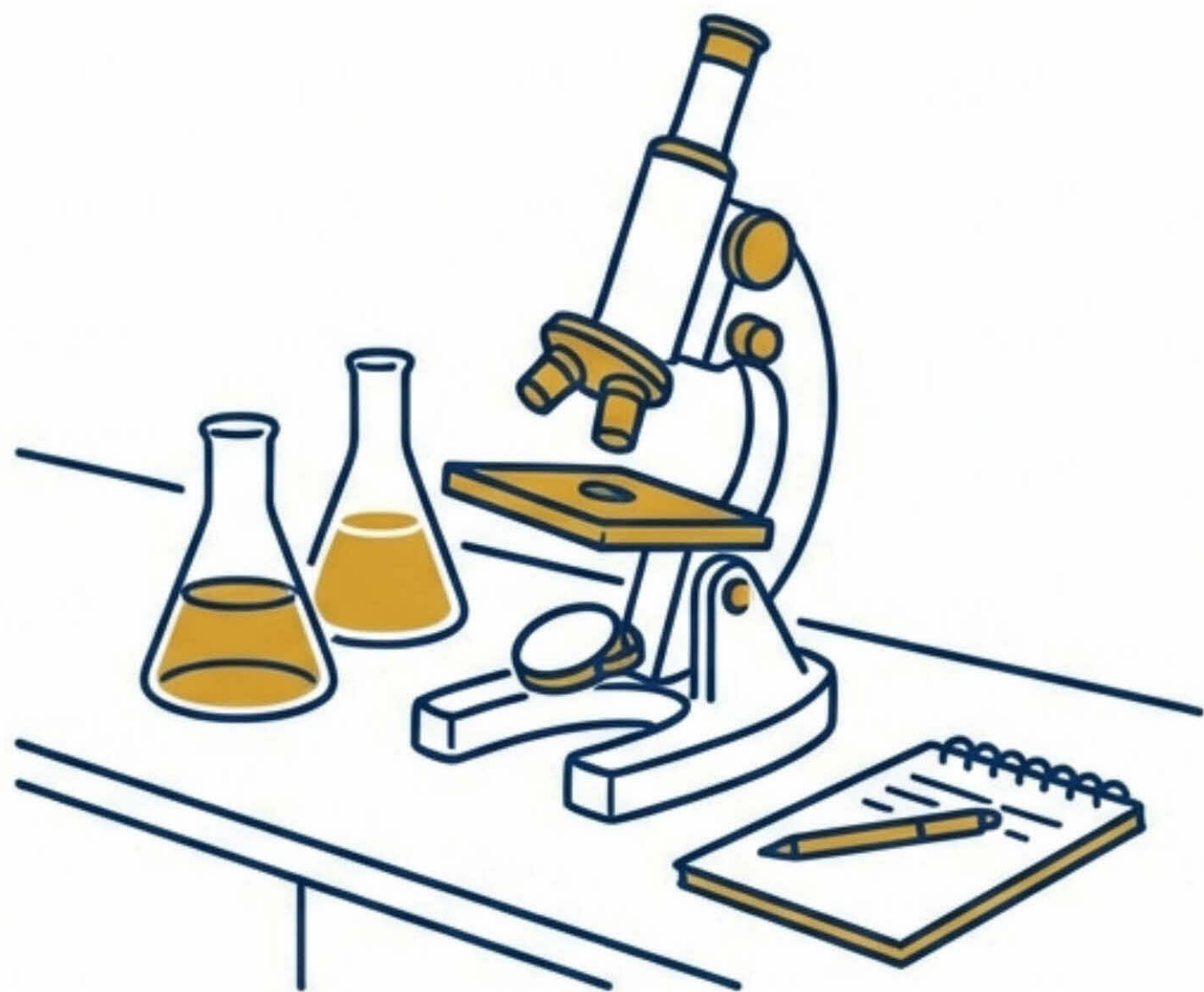
「うん、飲みやすい！」

「外出先でもそのまま
口に含める」

80%以上のアルコールでは不可能だったことが、現実になったのです。

単なる「飲みやすさ」だけではなかった。

富山医科薬科大学（現：富山大学薬学部）による科学的検証



研究チームが明らかにしたのは、ミセル化抽出には「アルコールでは抽出されにくい成分」が含まれているという事実でした。

「アルコール抽出＝最強」という誤解

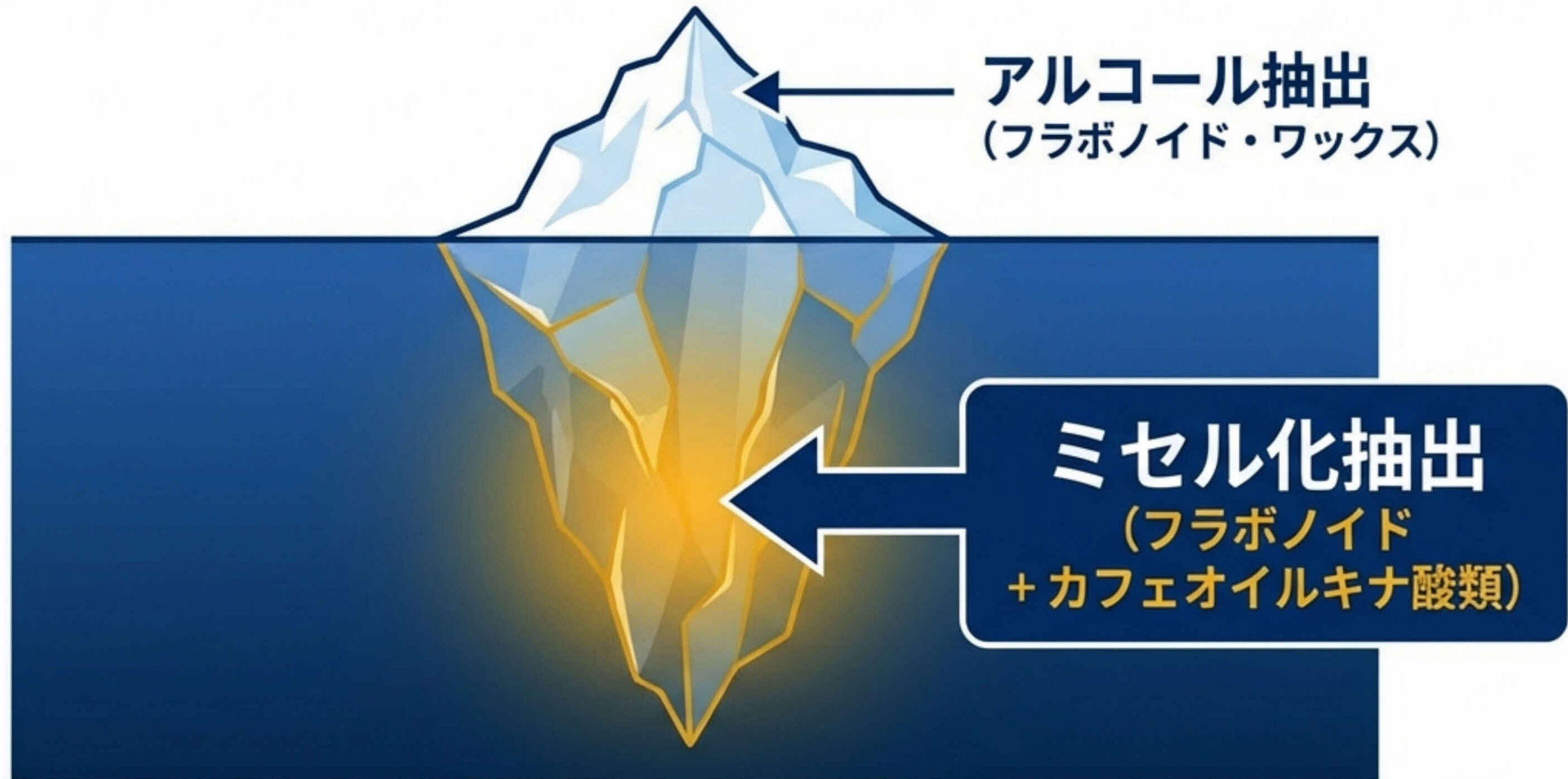
確かにアルコールは、水に溶けないワックス分まで溶かす強力な溶媒です。

「アルコールに溶けない成分などない」と考える人もいました。



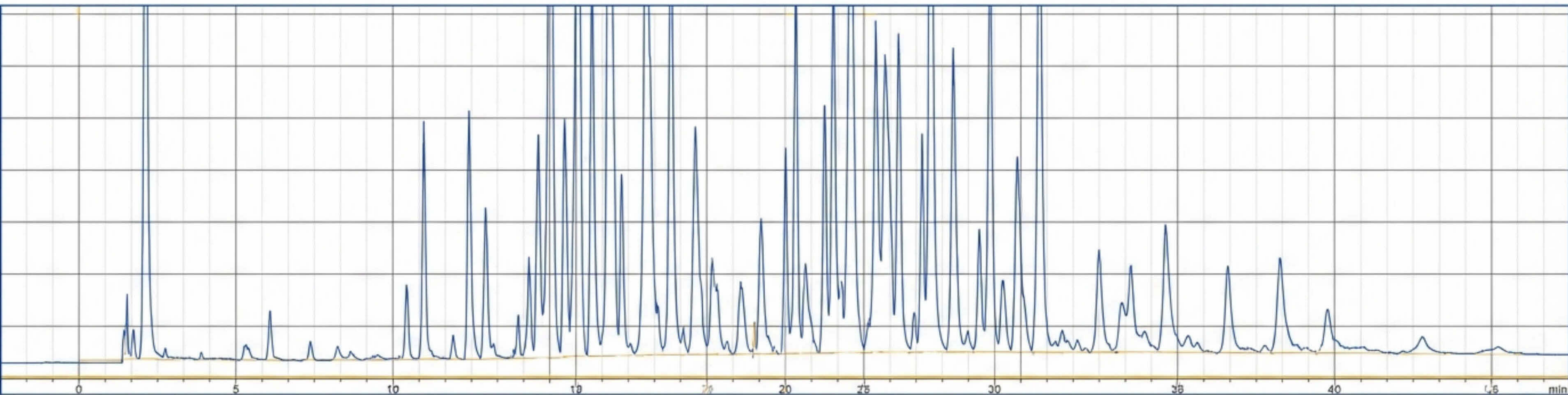
しかし、漢方薬のように
「煎じて（水で煮出して）」こそ
出てくる成分があります。

アルコールが逃していた宝物：「カフェオイルキナ酸類」



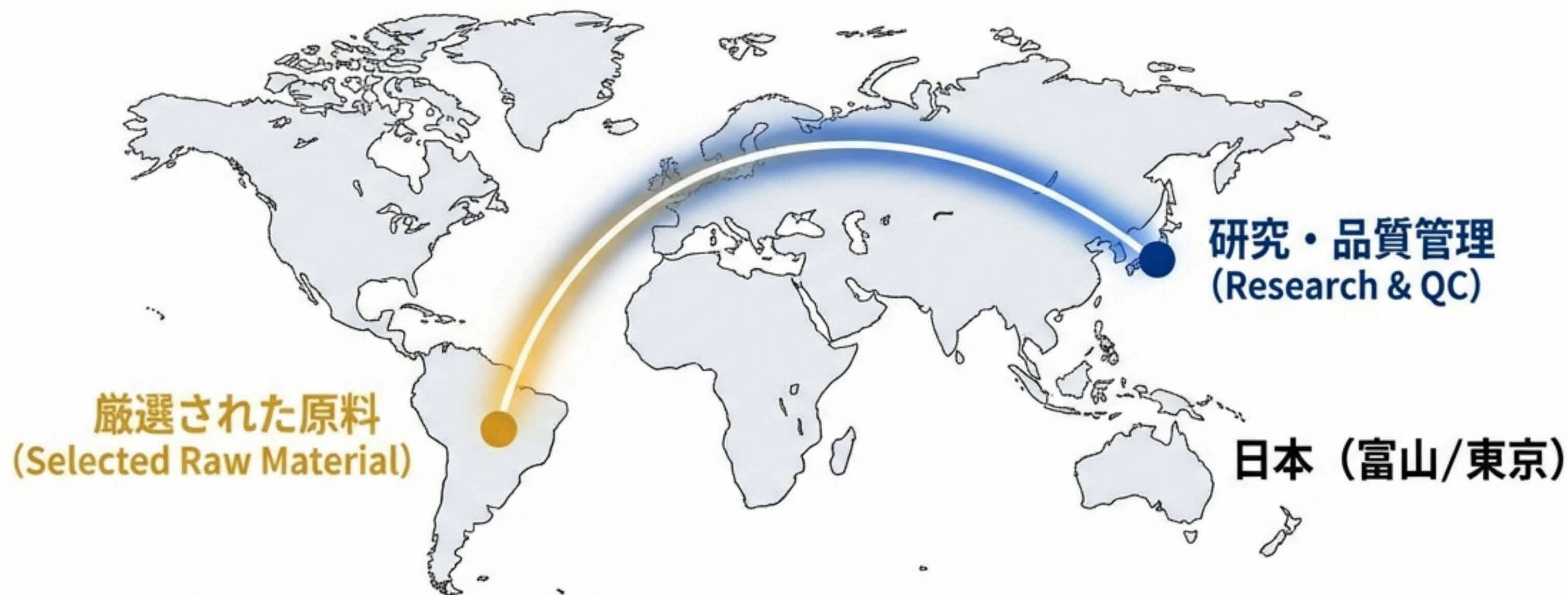
ポリフェノールの一種として知られるこの成分は、水を用いるミセル化抽出だからこそ、効率的に取り出すことができたのです。

100種類以上の成分を特定



富山大学との共同研究により、プロポリスから初めて確認された成分は100種類以上にのぼりました。単に「フラボノイド」の量だけで測るのではなく、多角的な成分分析に基づいた品質管理が可能になりました。

研究室から、ブラジルの現場へ。



大学の研究チームから学んだ「指標」を、原料選定に反映。ブラジル現地のサプライヤーと密に連携し、厳選されたプロポリスのみを調達しています。

輸入・加工・お客様対応まで、すべてを一貫体制で。



原料：ブラジルからの
直輸入

製造：国内工場での
ミセル化抽出


対話：お客様窓口での
直接サポート

私たちの強みは、品質のすべての責任を自社で負えることにあります。




日本プロポリス株式会社

〒136-0071 東京都江東区亀戸6-57-19 丸宇本社ビル7階

 Tel: 03-5627-7248

Free Dial: 0120-882-682

 Email: web@nihonpropolis.co.jp